

校外学習を終えて～第1学年生徒作文紹介～

○「中学校で初めての校外学習、大成功！」

私は校外学習で班のみんなと協力し、楽しい一日を過ごすことができました。それは、班員のみんなの優しさと協力があったからこそだと思います。

私たちの班は、時間が押してしまったり、電車で反対方向に乗ってしまったりといろいろなハプニングが起こってしまいました。でも、班のみんなが、最初から最後までとても楽しかったと思うことができました。反対方向の電車に乗ってしまった時、誰も「なんでこの電車に乗ったの！」とか「ちゃんと電車覚えておいてよ！」などと言わずに、笑って「大丈夫、大丈夫」と言い、班長の人は落ち着いて先生に電話をしていました。

このようなことは普通のことかもしれませんが、年に一度しかない校外学習の時間が、ハプニングによって少なくなってしまうのは誰でもいやだと思います。でも私の班は最初から最後まで誰一人として怒らずに楽しく校外学習を終えることができました。

また、私がお金を無くして困っていた時、班の人たちが一緒に探してくれ、見つからずに落ち込んでいたら「なんとかなるよ」「大丈夫」となぐさめてくれました。みんなが励ましてくれたり、一緒にさがしたりしてくれたおかげで心配な気持ちが少し和らぎました。

私はみんなの優しさで校外学習がより楽しくなりました。この班のメンバーで本当によかったなと思えました。とても楽しい校外学習になって嬉しかったです。

○「ここからが本番」

中学校にあがってから初めての校外学習は、楽しくもあり、大変でもありました。10月19日に本番を迎えた校外学習は、9月から準備が始まりました。ひとりひとりが都内の場所について調べてまとめるというものが、私たちの最初の準備でした。私が調べた場所は、正直言ってあまりみどころのない場所だと思っていました。でも、同じ場所を調べていた人のレポートを見て、私がおその場所について知ろうとしなかったから魅力がないと感じたんだと気付きました。この経験を生かし、もっと意欲的に取り組むようにしようと思いました。

さて、本格的に準備だ！という時。立ちどころのはコース決めの壁でした。「どこをまわるか。」はサクサクと決められたのですが、副班長の仕事、班行動計画表を書くのが大変でした。それでも各班の副班長たちは「終わんない終わんない。」と言いながらもきちんと取り組んで終わらせていてすごいなあと思いました。それと同時に、私もがんばらなきゃと思いました。

そして当日、あいにくの天気でしたが、それ以上に「自分たちだけでたくさんの電車に乗る」ということへの不安が強い出発でした。

当日の感想としては、とてもよかったと思います。副班長をはじめ、全員が集団行動に協力してくれたおかげで、節度のある校外学習にすることができました。中でも印象に残っているのは、科学技術館です。身近なところで色々な科学が使われていることに気付き、たくさん学べました。また、触ったり動かしたりできるコーナーもわくわくするものばかりで、とても充実した時間を過ごせたと思います。

準備は長かったのに、瞬く間に終わった校外学習。でもそれはこの一瞬のためだけじゃなく、一年後、二年後に控えている成長した私たちのためのものです。だから、満足することなく、この経験を活かして前進していきます。